

2026 年 1 月 15 日改定

V L A C 認定審査料金等の申請費用概要

2026 年 2 月以降の見積もりから適用。

(単位：円)

項 目	審査 (初回／更新)	認定範囲拡大	サーベイランス (現地審査なし)	サーベイランス (現地審査あり)
登録料 (初回のみ対象)	100,000	—	—	—
認定審査料金 ^{*1}	550,000 ^{*5}	110,000／220,000 ^{*7}	230,000	275,000 ^{*2}
技術審査料金 ^{*3}	180,000 +90,000×M ^{*4}	120,000／180,000 ^{*7} +90,000×M ^{*4}	180,000 +45,000×N ^{*6}	180,000 +90,000×M ^{*4}
英文認定証	20,000	20,000	—	—
管理費 1 (税抜き全審査料金に対して) ^{*8*9}	13/23/28 %	13/23/28 %	—	13/23/28 %
管理費 2 (税抜き全審査料金に対して) ^{*8*9}	—	19/28 %	19/28 %	—

補足事項*：

- 「認定審査料金」とは、1 試験場当たりの基本審査料金で技術審査料金は含まれていません。
- サーベイランスに現地審査を伴う場合の認定審査料金は、「275,000 円」です。
- 「技術審査料金」は技術審査に適用します。料金は認定範囲により異なる場合があります。
製品安全・環境(消費電力)の一部・環境(環境試験)の一部・現場試験は「180,000 円×日数」です。
- 1GHz 超・電力送電器(EMC)・電源高調波・音響・通信機器性能 1・通信機器性能 2・消費電力(一部)・車載機器・環境試験(一部)・防衛宇宙航空等の技術審査料金は、別途追加費用(90,000 円×M)が必要となります。うち、車載機器は現地審査が更に+1 日を要す場合は「90,000 円」を加算します。
- 主試験場は「550,000 円」、品質マニュアルを同じくする従試験場は「275,000 円」です。
- サーベイランス技術審査料金は EMC 区分と追加区分から構成され、各々「180,000 円」「45,000 円×N」です。EMC 区分は エミッション・イミュニティ・電源高調波・通信機器 EMC・電磁界ばく露を含みます。追加区分の N は車載機器(+防衛)・音響・通信 1・SAR・消費電力・電気安全・環境試験・現場試験の合計です。
サーベイランス審査時に技術的同等規格(IDT)を追加する場合は技術審査料金「90,000 円」を加算します。
[注]認定範囲に EMC を含まず、電気安全をメインとする試験所は電気安全を EMC 区分に充てます。
- 「認定範囲拡大」は、書類審査のみの場合は認定審査料金「110,000 円」と技術審査料金「120,000 円」を適用し、現地審査を実施する場合は認定審査料金「220,000 円」と通常の技術審査料金を適用します。
- 「管理費」とは、受付・業務費用、交通費を除く審査員派遣費用であり、VLAC 事務所から認定を受けようとする試験所までの距離、及び近接試験場の有無により適用する係数が異なります。
- 現地審査あり時は管理費 1 を、現地審査なし時は管理費 2 を適用します。
- FCC サイト登録の有効期限延長(VLAC 認定証有効期限と FCC 登録認定有効期限との間に生じた空白期間を埋める)に特化した変更審査の料金は、技術審査料金「90,000」+管理費 1 とします。
(本件は上記表内には記載していません。)

注意事項

- 審査員派遣交通費は別途ご負担頂きます。
- 掲載の費用はすべて消費税抜きの金額です。

振込方法：「みずほ銀行 虎ノ門支店」へお振込下さい。

口座番号：普通預金 2576250

口座名義：株式会社電磁環境試験所認定センター

註：本文書は、概要を記述したもので詳細は下記にお問い合わせ下さい

(株) 電磁環境試験所認定センター 認定業務部、電話：03-3568-2152、Mail：infomgr@vlac.co.jp

改訂内容：補足事項 3, 4 の字句を修正。消費電力⇒消費電力(一部)、環境試験⇒環境試験(一部)